

《2021 年度 社会貢献事業》

(1) 公開講座の実施

1976 年に開講した土曜教養講座は、2021 年度で 46 年目を迎えました。

本講座は、沖縄大学地域研究所所員はじめ特別研究員や地域諸団体との共同研究の成果を地域に発表する場として長年実施してきました。また、時宜に適ったテーマでシンポジウムや講演会を企画し、地域における教養講座の役割も果たしてきました。

2021 年度も、地域研究所共同研究班の研究成果や学科の特色を活かした講座を中心に、包括連携協力協定を締結している諸団体等との共同企画も含め多様な公開講座を実施しました。

●土曜教養講座等開催一覧（8 回）

	開催日	内容	申込人数
1	4 月 17 日	<p>【オンライン】第 575 回土曜教養講座</p> <p>コロナ禍だからこそつながろう！子どもと遊び</p> <p>【講師】 岡花祈一郎（琉球大学教育学部准教授）</p> <p>上運天健（うるま市こども部こども未来課課長）</p> <p>菅原耕太（ももやま子ども食堂主任）</p> <p>天願順優（コスモストーリー保育園園長）</p> <p>山城康代（みどり町児童センター館長）</p> <p>山崎新（国場児童館館長）</p> <p>山野良一（沖縄大学人文学部福祉文化学科教授）</p>	122 人
2	6 月 12 日	<p>【オンライン】第 576 回土曜教養講座</p> <p>琉球列島の自然を考える 世界自然遺産登録に向けた現状と課題</p> <p>【講師】 五箇公一（国立環境研究所 生態リスク評価・対策研究室室長）</p> <p>山田文雄（沖縄大学客員教授・世界自然遺産候補地科学委員会委員）</p> <p>盛口満（沖縄大学学長）</p> <p>城ヶ原貴通（沖縄大学経法商学部准教授）</p>	101 人
3	7 月 3 日	<p>【オンライン】第 577 回土曜教養講座</p> <p>若年妊婦をどう支えていくのか</p> <p>【講師】 山内優子（一般社団法人おきなわ子ども未来ネットワーク）</p> <p>平安名萌恵（立命館大学先端総合学術研究科一貫性博士課程）</p> <p>島村聡（沖縄大学人文学部社会文化学科教授）</p> <p>山野良一（沖縄大学人文学部福祉文化学科教授）</p>	199 人
4	9 月 25 日	【オンライン】第 578 回土曜教養講座	

		大切な人を最後に看取ること—終末期ケアを考える 【講師】 大下大圓（飛騨千光寺住職、名古屋大学医学部講師(非)、日本ホスピス在宅ケア研究会理事) 上原弘美（サバイバーナースの会「ぴあナース」代表・看護師） 金城ユカリ（中頭病院勤務・認定緩和看護師） 山代寛（沖縄大学副学長）	140人
5	10月30日	【オンライン】第579回土曜教養講座 共生社会をめざして コロナ禍における外国人をめぐる法政策 【講師】 奥貫妃文（相模女子大学社会マネジメント学科准教授・東ゼン労組執行委員長） 指宿昭一（暁法律事務所・代表弁護士） グエン・ド・アン・ニエン（名桜大学大学院言語文化研究科修士課程修了・日越翻訳家） 岩垣真人（沖縄大学経法商学部准教授） 春田吉備彦（沖縄大学経法商学部教授）	46人
6	12月4日	【オンライン】第580回土曜教養講座 アフターコロナと自然災害 【講師】 稲垣暁（災害ソーシャルワーカー/(一社)災害プラットフォームおきなわ） 谷口友一（沖縄大学経法商学部講師） 山田克宏（秋田県社会福祉士会理事/秋田看護福祉大学看護福祉学部助教授） 河合壘（岩手大学人文社会科学部准教授） 圓田浩二（沖縄大学経法商学部教授）	29人
7	2月12日	【オンライン】第581回土曜教養講座 米軍基地と基地労働者 【講師】 ハサンボイ・ラヒムベルガノフ（名古屋大学修士課程2年生） 紺谷智弘（全駐労中央執行委員長） 伊原亮司（岐阜大学地域科学部准教授・社会学博士(一橋大学)） 春田吉備彦（沖縄大学経法商学部教授）	52人
8	3月26日	【オンライン】第582回土曜教養講座 沖縄における障がい者スポーツ振興の現在と未来 【講師】 手登根雄次（沖縄県障がい者スポーツ協会 理事、(一社)琉球スポーツサポート 代表） 屋良景斗（沖縄盲学校高等部専攻科 教員、ブラインドサッカーチーム琉球 agachi 代表） 中山健二郎（沖縄大学人文学部福祉文化学科講師）	26人

● 「売場の科学」(4回)

講師：渡辺 隆之(沖縄大学客員教授) 開催回数：4回

	開催日	テーマ	申込人数
1	9月15日	【オンライン】売場がマーケティングする！	70人
2	10月6日	【オンライン】基本を忘れていませんか？	74人
3	10月27日	【オンライン】お客様の価値を高めるとは？	73人
4	11月17日	【オンライン】お客様を飽きさせない売り方の極意とは？	73人

● 「地域研究所公開講座」(4回)

暮らしの中の課題や身近な事象を取り上げ、地域性への特化を試みたオンライン講座。2021年度より実施。

	開催日	タイトル	申込人数
1	8月27日	【オンライン】第1回地域研究所公開講座 コロナ禍に負けない！身近なことから始める健康づくり 【講師】 宮本晋一(沖縄大学人文学部教授) 喜屋武ゆりか(沖縄大学健康栄養学部講師) 嘉数健悟(沖縄大学人文学部准教授)	24人
2	9月29日	【オンライン】第2回地域研究所公開講座 障がい者雇用促進のために —事例報告&ディスカッション— 【講師】 比嘉えみ子(有やんばるライフ専務取締役) 下田美智子(株共栄環境代表取締役) 仲本和美(有仲松ミート執行役員) 島村聡(沖縄大学福祉文化学科教授)	16人
3	10月9日	【オンライン】第3回地域研究所公開講座 子どもたちに健康と命の大切さを育む —教師のためのがん教育— 【講師】 笹原健市(沖縄県立開邦中学校保健体育教諭) 砂川龍馬(那覇市立石田中学校保健体育教諭) 山代寛(沖縄大学副学長) 嘉数健悟(沖縄大学人文学部准教授)	31人
4	11月29日	【オンライン】第4回地域研究所公開講座 ※講義「キャリアデザイン入門」の配信 女性リーダーの育成 —ロールモデルからの提言— 【講師】 友寄利律子(ライフサポート代表) 与那覇依子(株式会社樹来代表) 大城恵美(株式会社近代美術代表) 島袋隆志(沖縄大学経法商学部教授)	7人

(2) 「地域研究」「地域教育」「地域連携・貢献」による大学の特色化

本学は「沖縄型福祉社会の共創 - ユイマールを社会的包摂へ -」（私立大学研究ブランディング事業<2016-2018>）のテーマで特色化を進めてきました。同事業を経て、沖縄の子どもの貧困問題の解決に向けた取組みを展開しています。

沖縄の子どもの貧困問題に関わる研究

	分野	事業種	内容	主担当
1	地域研究	全学研究プロジェクト	地域の健康・栄養課題改善における実践、支援法のスキルの検討--ライフステージにおける子どもの相対的貧困と食環境・食生活・社会環境との関連に関する研究：(2) 幼児期	逸見幾代（健康栄養学部教授）
2	地域研究	個人研究	子どもの貧困対策支援員の研修ニーズに関する研究	島村聡（人文学部教授）
3	地域研究	委託事業	沖縄県子ども調査事業（沖縄県）	山野良二（人文学部教授）

沖縄の子どもの貧困問題に関わる教育

	分野	事業種	内容	主担当
1	地域教育	土曜教養講座	コロナ禍だからこそつながろう！子どもと遊び	山野良二（人文学部教授）
2	地域教育	土曜教養講座	若年妊婦をどう支えていくのか	島村聡（人文学部教授）

沖縄の子どもの貧困問題に関わる地域連携

	分野	事業種	内容	主担当
1	地域連携	委託事業	子どもの貧困ソーシャルワーク研修（那覇市、豊見城市）	島村聡（人文学部教授）
2	地域連携	委託事業	沖縄子どもの貧困緊急対策事業「支援員及び子どもの居場所の活動支援事業」（沖縄県）	島村聡（人文学部教授）

(3) 「出前講座・体験授業」の実施

沖縄大学では、地域貢献の一環として多様な学習機会の一助となるよう、小学校・中学校・高校への「出前講座・体験授業」の実施をしています。

「出前講座・出前授業」（小学生・中学生・高校生向け講座） 開催講座数：24 講座

	開催日	実施時間	実施校	講座名	担当講師
1	5月18日	10:20～11:10	陽明高校	仲良しユガミンを見つけて上手にストマネ	松尾 理沙（こども文化学科准教授）
2	5月21日	9:05～9:55	首里東高校	目標を達成するにはコツがある	石原 端子（福祉文化学科准教授）

3	5月25日	11:20～ 12:10	北部農林高校	知ってびっくりタバコの真実	山代 寛 (管理栄養学 科教授)
4	7月14日	8:45～ 11:25	越来小学校	知ってびっくりタバコの真実	山代 寛 (管理栄養学 科教授)
5	7月30日	13:00～ 14:20	つくば開成高校	沖縄の歴史・文化入門	宮城 能彦 (こども文 化学科教授)
6	10月11日	13:50～ 15:40	陽明高校	ベトナムのストリートチルド レン	吉井 美知子 (国際コ ミュニケーション学科 教授)
7	10月25日	13:50～ 15:40	陽明高校	マンガとジェンダー	宮城 公子 (国際コ ミュニケーション学科 教授)
8	10月26日	14:50～ 15:40	糸満高校	自分探しはやめよう～「自 分」は探すものではなく作る もの～	宮城 能彦 (こども文 化学科教授)
9	11月17日	13:55～ 14:45	北中城高校	何のために働くの？	宮城 能彦 (こども文 化学科教授)
10		14:50～ 15:40	豊見城高校	働くということ	春田 吉備彦 (経法商 学科教授)
11	11月19日	9:00～ 10:00	宮森小学校	喫煙・薬物乱用に関する講話	山代 寛 (管理栄養学 科教授)
12	11月24日	10:10～ 11:00	真和志高校	いのちの輪について (救急救 命を中心に)	山代 寛 (管理栄養学 科教授)
13		11:10～ 12:00		ジェンダー法学	高良 沙哉 (福祉文化 学科教授)
14	11月25日	11:10～ 12:00		個人情報って何だろう？イン ターネットでの護身術	平野 貴大 (福祉文化 学科助教)
15		12:10～ 13:00		困っている人を支える専門職 を知ろう	平野 貴大 (福祉文化 学科助教)
16		14:20～ 15:10		SST (ソーシャル・スキル ズ・トレーニング) を体験し よう	名城 健二 (福祉文化 学科教授)
17		11月26日		9:10～ 10:00	『働くこと』とは何かーチー ム・ワークを考えるー
18	10:10～ 11:00			目標を達成するにはコツがあ る！	石原 端子 (福祉文化 学科准教授)
19	11月26日	10:00～ 11:00		陽明高校	沖縄編 わかものの” 食べご と” ー” わたしのからだ想 い student's 弁当
20	12月1日	10:45～ 12:35	西原中学校	どうして勉強しなくてはいけ ないの？	宮城 能彦 (こども文 化学科教授)
21	12月14日	10:55～ 12:45	西原中学校	『働くこと』とは何かーチー ム・ワークを考えるー	島袋 隆志 (経法商学 科教授)
22	12月16日	13:40～ 15:30	宮古高校	日中文化の違いについて	王 志英 (国際コ ミュニケーション学科 教授)

23	2月1日	12:10～ 13:00	石川高校	働くということ	春田 吉備彦（経法商 学科教授）
24	3月7日	10:35～ 11:20	浦添小学校	生物多様性と私たちの暮らし やんばるが世界自然遺産に	城ヶ原貴通（経法商学 科准教授）

（４）教員免許状更新講習の実施

沖縄大学では、社会人教育の一環として、教員免許状更新講習を実施していますが、2021年度は新型コロナウイルス感染症拡大状況を鑑み、全日程が中止となりました。

※教員免許状更新講習について

文部科学省の認可を受けて、教員免許更新講習の必修領域（6時間受講必須）・選択必修領域（6時間受講必須）・選択領域（18時間以上受講必須）を開設。講習を通して、教員に求められる最新の知識・技能の習得と今日的な教育課題についての理解をより深めていただくことを目指しています。

2021年度 教員免許状更新講習＜開設科目一覧＞

【全日程中止】新型コロナウイルス感染症拡大状況を鑑み、2021年度開設科目の全日程を中止。

領域	開催日	講座名	担当講師	受講者数
必修	8/7 ※中止	教育の最新事情（6時間）	池間 生子 吉川 麻衣子 嘉数 健吾	
選択必修	8/9 ※中止	教育の情報化とICTの授業での活用（6時間）	八幡 幸司	
		チームワークとモチベーションを考える ーキャリア教育を念頭にー（6時間）	島袋 隆志	
		学校の変化と学習指導要領	黒木 義成	
選択	8/13 ※中止	いのちの輪を育てる保健教育・指導（6時間）	山代 寛	
		体育授業で活かす：スポーツ・レクリエーションとアダ プテッド・スポーツ（6時間）	宮本晋一 中山健二郎	
	8/18 ※中止	子どもの貧困問題の理解と支援（6時間）	山野 良一 島村 聡	
		英語教育の基礎知識ー指導者に求められる理論と実践 ー	上原 周子 天久 大輔	
	8/19 ※中止	多様なニーズを持った子どもの理解と家庭環境の不安 定さが子どもの将来のメンタルヘルスに与える影響を 考える～スクールソーシャルワークと精神保健の立場 から（6時間）	名城 健二	
		小中学校の国語の授業づくりのために（物語文「お手 紙」「故郷」を例に）（6時間）	喜屋武 政勝	

(5) 講師の派遣

沖縄大学では、教員を自治体等へ委嘱委員、講師として派遣しています。政策形成への寄与、知の還元等により地域社会への貢献を行っています。

学科	教員数	派遣教員数	短期派遣	中・長期派遣	合計
経法商学科	27	9	5	19	24
国際コミュニケーション学科	12	6	15	2	17
福祉文化学科	16	9	39	17	56
こども文化学科	9	4	10	4	14
管理栄養学科（助手含）	17	6	10	7	17
その他（事務局参与等）		3	6	4	10
合計	81	37	85	53	138

(6) 那覇市議会報告会の開催（中止）

2017年度から毎年度開催してきた那覇市議会報告会および市民との意見交換会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、昨年度に引き続き、実施を見送ることになりました。市民の声を市政に反映させるため、議員のかたがたが直接、市内各地（4会場）に出向き開催している同報告会について、学生や教職員、近隣市民に議会や市政に対する関心を喚起していく趣旨に沿い、今後とも那覇市議会議員と意見交換ができる場を提供できるよう取り組みます。

(7) 期日前投票（中止）

選挙の期日前投票会場を学内に設置（本館多目的教室）してきましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、昨年度に引き続き、学内実施はありませんでした。学生、教職員や近隣住民のかたがたの投票を促すだけでなく、学生が選挙スタッフとして関わることで主権者教育の一環となってきたため、今後とも期日前投票会場が学内に設置できるよう努めてまいります。